

2016-B

IV11-B

拠出金・基金
の名称

アジア開発銀行 JCM日本基金

種 別

イヤマークのみ 一部イヤマーク

【拠出先の国際機関名】アジア開発銀行

【所管官庁担当局課・室名】地球環境局国際連携課国際協力室

【当該任意拠出金の目的・用途等】

ADBのプロジェクトにおいて、高い導入コストを理由に採用が進んでいない先進的な低炭素技術の採用を促進すべく、本基金に拠出した資金でその低炭素技術の導入に要する経費負担を軽減する。

また二国間クレジット制度(JCM)の活用により、我が国のエネルギー起源CO2排出削減への貢献をクレジット化し、我が国の温室効果ガス削減目標の達成に活用する。

【最近3年間の我が国支払額及びODA率】

単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成28年度	1,200,000			円建て	0
平成27年度	1,800,000			円建て	0
平成26年度	1,800,000			円建て	0

【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】

ADBプロジェクトでの本基金の活用により、優れた低炭素技術の海外における普及が促進され、アジア・太平洋諸国での抜本的な排出削減に貢献することが可能である。また二国間クレジット制度(JCM)の活用により、我が国のエネルギー起源CO2排出削減への貢献をクレジット化し、我が国の温室効果ガス削減目標の達成に資することから、国際協力及び気候変動対策において本拠出金は重要な意義を有する。

【備考】